

くれよんもいのおんがきたい♪

①一緒に遊ぼう！

今月は諏訪山公園へ出掛けました。バスを降り、公園に到着すると目の前にカラフルな遊具が現れ、それを見た瞬間に皆の遊びスイッチが入りました！遊びスイッチが入った時は「早く遊びたい！」という気持ちからか、いつもより動きが素早いです！最初は一人であちこち遊び回っていましたが、少しずつ友達の遊びに興味を持ち、時には友達に対抗心を燃やし、自ら挑戦する場面もありました。



②やりたいことをやってみよう！

休憩場所のすぐ傍に笹の葉が生えていました。「笹船知ってる？」の一言から、皆で笹船作りが始まりました。リーダーから作り方を教わりながら、幾つかの笹船を作りました！完成すると、「水に流してみたい！」という皆の気持ちが一致し、公園近くの小川へ向かいました。自分の笹船が流れる様子を横から見ながら、必死に応援していました。笹船競争は勝敗に関係なく、大盛り上がりでした！



③次は川に入りたい！？

一通り笹船を流し終わった後は「川に入りたい！」という気持ちが湧いてきたようです。とても日差しが強い日でしたので、リーダーも全員裸足になり、皆で水に手と足をつけ涼みました。そして、水の中にタニシを見つけると、次はタニシの観察が始まりました。タニシの不思議な動きが面白いようで、お昼の時間を忘れるくらい夢中でながめていました。

④音探しタイム！

昼食後は諏訪山公園の坂道を上がり、広場で自然の音を探しました！くじに書かれた「ゴンゴン」、「ふわふわ」、「ひらひら」という言葉にぴったりの自然を見つけ、披露しました。見つける度に皆で集まり、「せ～の！」と見せ合う姿は微笑ましかったです。また、どの辺りが良いかというポイントを伝え合う事もできました。そして最後は藤棚の周りに落ちていた豆？の実を出す遊びが流行っていました。



今月はメンバーの興味が全ての遊びを発展させていきました。これまでの活動では一つ一つの遊びが完結型になり、また人数も少ないので個人での動きが主になる事が多くありました。しかし、今月はそれぞれの遊びの続きとなるような流れがあり、やりたい事が一致しやすかったように思います。くれよんは、メンバー達の興味や発想力で活動が展開していくという事を改めて感じた一日でした。これからも安全確保が第一ですが、できる限りやりたい事にのびのびと挑戦できる環境をつくっていかねばと思います。
(生本 ひろみ)